

令和7年度 第1回さいたま市地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備研究協議会

令和7年8月25日(月)  
さいたま市役所別館 第7委員会室

0

## 本日の内容

- 1 報告事項  
令和7年度のモデル校の進捗について
- 2 協議事項  
各ワーキンググループの検討内容について
  - (1) 指導者希望アンケートについて（人材確保・育成WG）
  - (2) PRリーフレットについて（地域連携・支援WG）
  - (3) 受益者負担について（財政戦略・運営WG）

1

1

# 1 令和7年度のモデル校の進捗について

## <国の動向>

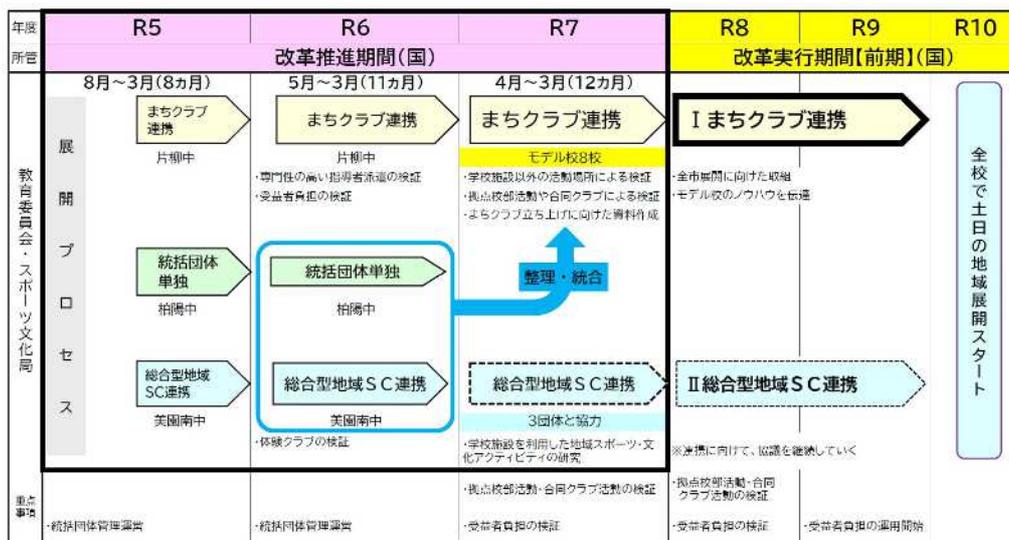
- 令和7年5月 「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」 最終とりまとめ

改革の進め方	次期改革期間内に、 <b>原則、全ての学校部活動</b> において <b>休日の地域展開の実現</b> を目指す。
次期改革期間	「改革実行期間」 前期：令和 8～10年度 後期：令和11～13年度 ※前期の間に休日の地域展開に着手する。
費用負担の在り方等	受益者負担と公的負担とのバランス等の費用負担の在り方等を検討する必要がある。

- 令和7年6月～「部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進等に関する調査研究協力者会議」開始 ※別添、参考資料②あり

# 1 令和7年度のモデル校の進捗について【ロードマップ】

## <本市の学校部活動から地域クラブ活動への地域展開に向けたロードマップ>



「令和6年度 さいたま市地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備研究協議会 配付資料」より

# 1 令和7年度のモデル校の進捗について

## <令和7年度の方向性>

- 「まちクラブ」の立ち上げに向けたマニュアルの作成や  
拠点校部活動や合同地域クラブ活動の検証等を進めます。
- 課題に対応する形でワーキンググループを再編し、**モデル校と連携して課題解決に向けた検討**を進めます。

「令和6年度 さいたま市地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備研究協議会 配付資料」より

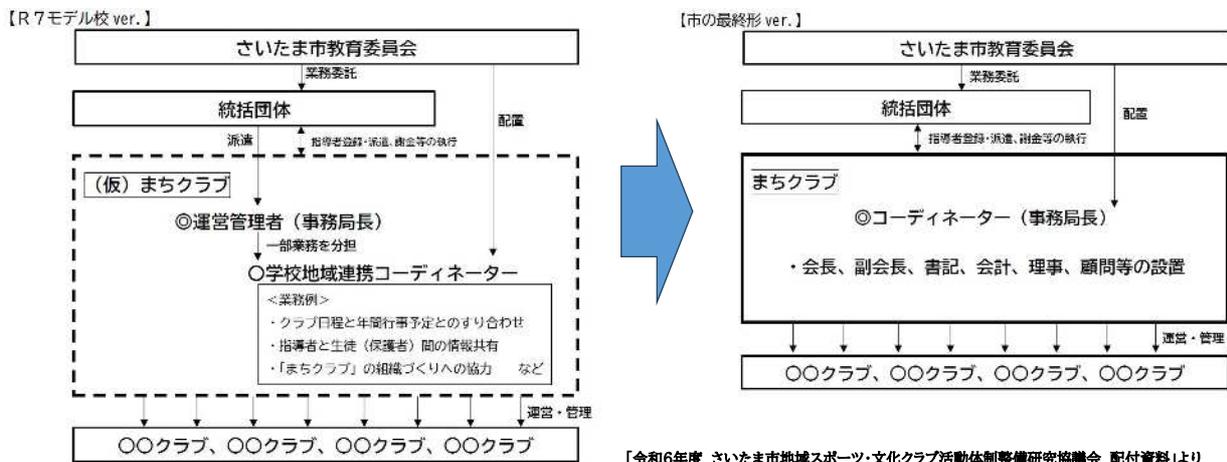
4

4

# 1 令和7年度のモデル校の進捗について【まちクラブ】

## 「まちクラブ連携モデル」

- 今後の全市的な部活動地域展開を見据え、「まちクラブ」の管理運営のマニュアル化を目指す。
- モデル校に担当指導主事を配置し、学校、統括団体、教育委員会で検討を進める。



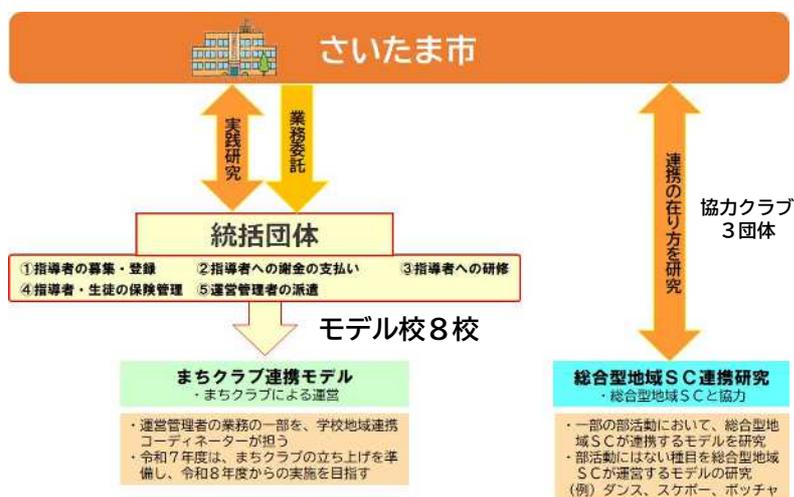
「令和6年度 さいたま市地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備研究協議会 配付資料」より

5

5

## 1 令和7年度のモデル校の進捗について【まちクラブ、総合型地域スポーツクラブ】

- 持続可能な運営体制構築のため、まちクラブ連携モデルの検証に集中的に取り組みます。
- 総合型地域SC連携モデルについては、関係団体と話し合いを続けてまいります。



「令和6年度 さいたま市地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備研究協議会 配付資料」より

6

6

(次のスライドに続く)

7

7

# 1 令和7年度のモデル校の進捗について

## <令和7年度 各モデル校の現状①>

	成果	課題	2学期以降の取組
片柳中	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員の希望に配慮した指導体制を整備することができた。また、指導希望の地域人材を発掘し、採用できた。(ハドミト部)</li> <li>学校地域連携コーディネーターをまちクラブの事務局長とし、統括団体の運営管理者の1人として配置できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統括団体の変更に伴い、教員、保護者とも重複した手続きを踏む必要があった。</li> <li>(継続的な課題) 前年度までの生徒のケガに関する保険対応について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の「まちクラブ」の事務局長として、学校地域連携コーディネーターが運営管理者をやる際の業務内容の検証</li> <li>「まちクラブ」の具体的な運営方法について</li> </ul>
美園南中	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員の希望に配慮した指導体制を整備することができた。(休日の指導を希望しない教員の地域クラブ活動も、統括団体からの派遣指導者を充てることができた。)</li> <li>指導回数に祝日を含めたり、実態に応じて指導回数を割り当てるなど、モデル校としてのこれまでの課題を解決することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統括団体の変更に伴い、教員、保護者とも重複した手続きを踏む必要があった。また、窓口になった管理職(教頭)の負担が大きかった。</li> <li>年度途中での統括団体の変更に伴い、指導者が変わるなど、継続的な指導ができない実態があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちクラブ」の立ち上げの準備</li> <li>既存の団体との連携</li> </ul>
柏陽中	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員の希望に配慮した指導体制を整備することができた。(休日の指導を希望しない教員の地域クラブ活動も、統括団体からの派遣指導者を充てることができた。)</li> <li>委託業者から派遣された地域クラブ活動の指導者の指導力については概ね好評で、男子バレー部などは兼職兼業の先生と連携が取れていて良いバランスで指導ができていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度途中での統括団体の変更に伴い、指導者が変わるなど、継続的な指導ができない実態があった。</li> <li>統括団体と学校の連絡体制が、まだ構築できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちクラブ」の立ち上げの準備</li> <li>既存の団体との連携</li> </ul>
大宮八幡中	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員の希望に配慮した指導体制を整備することができた。(休日の指導を希望しない教員の地域クラブ活動も、統括団体からの派遣指導者を充てることができた。)</li> <li>教職員・保護者への事前説明を実施したことで、円滑な地域クラブ活動を行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統括団体の変更に伴い、教員、保護者とも重複した手続きを踏む必要があった。また、指導者の変更に伴い、配置が困難な部活動があり、運営に苦慮している。</li> <li>まちクラブに関わるために、学校地域連携コーディネーターの職務内容を整理。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちクラブ」の立ち上げの準備</li> <li>学校運営協議会を中心に、各部活動の部長が運営に協力する組織を整備</li> </ul>

8

8

# 1 令和7年度のモデル校の進捗について

## <令和7年度 各モデル校の現状②>

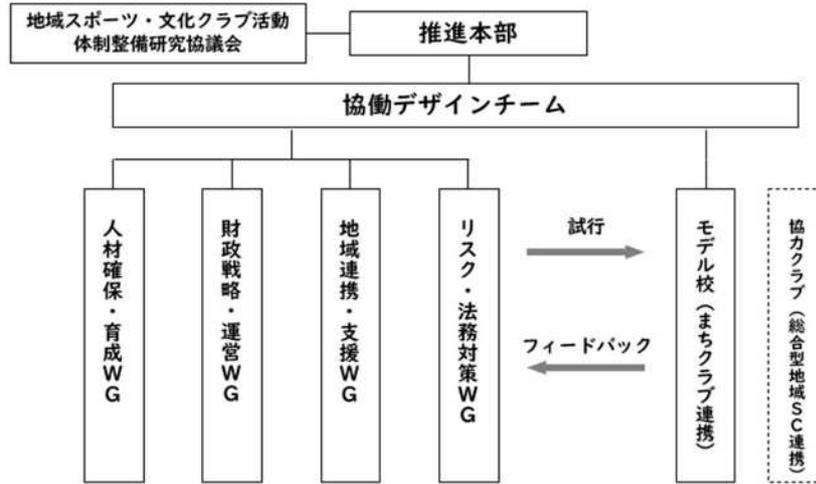
	成果	課題	2学期以降の取組
大宮東中	<ul style="list-style-type: none"> <li>全教職員の希望に配慮した指導体制を整備することができた。(休日の指導を希望しない教員の地域クラブ活動も、統括団体からの派遣指導者を充てることができた。)</li> <li>オンライン保護者会を開催し、保護者の意見を吸い上げつつ、理解を得ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>統括団体の変更に伴い、教員、保護者とも重複した手続きを踏む必要があった。</li> <li>すべての教員が兼職兼業を希望したことで、競技の専門性を有した統括団体からの派遣指導者を十分に配置する枠がない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちクラブ」の立ち上げの準備</li> <li>既存の団体「おやじの会等」との連携</li> </ul>
土合中	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員に部活動を指導するかしないかの選択肢が生まれた。</li> <li>指導の報酬が出ることでやりがいを感じている教員が多かった。</li> <li>学校校運営協議会で情報を共有した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数業者による事務手続きの負担があった。</li> <li>統括団体の変更に伴い、教員、保護者とも重複した手続きを踏むなど、負担があった。</li> <li>保護者への周知、生徒への周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちクラブ」の立ち上げに向け、学校運営協議会委員の「まちクラブ」での役割の検討、他団体との連携</li> </ul>
指扇中	現在、2学期からのスタートに向けて、準備中		<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちクラブ」の立ち上げの準備</li> <li>既存の団体との連携</li> </ul>
植水中			<ul style="list-style-type: none"> <li>「まちクラブ」の立ち上げの準備</li> <li>既存の団体との連携</li> </ul>

9

9

## 2 各ワーキンググループの検討内容について

### <全体図>



### <組織概要>

**地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備研究協議会** 年3回  
 子どもたちが、地域の中で自分の興味に応じてスポーツや文化活動を楽しむ環境を構築するための実践研究を行う。  
 ○地域クラブ活動の持続的な運営の在り方について、報告・説明を行うとともに、広く意見を聴取

**推進本部** 年4回  
 プロジェクト全体の方向性を調整し、戦略的な課題の解決を図る。  
 ①全体戦略や方針の策定と承認  
 ②協働デザインチームからの進捗報告を受けて課題を検討  
 ③市長部局や関係団体と連携・協働するための調整

**協働デザインチーム** 月2回  
 プロジェクト全体の横断的調整を担い、WGの進行状況をモニタリングし、日々の運営をサポートする。また、現場で発生する課題への迅速な対応を図り、全体の一体感を維持する。  
 ①各WGの活動を横断的に調整し、必要に応じて連携を促進  
 ②実務的な課題の収集と初期対応を実施し、推進本部へ報告  
 ③研究協議会の準備と運営を主導し、情報の集約を実施

「令和6年度 さいたま市地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備研究協議会 配付資料」より

## 2 各ワーキンググループの検討内容について

### 令和7年度 さいたま市地域スポーツ・文化クラブ活動体制整備研究協議会 議題案一覧

研究協議会	人材確保・育成WG	地域連携・支援WG	リスク・法務対策WG	財政戦略・運営WG
第1回	・指導者の確保について	・PRリーフレットについて		・受益者負担について
第2回	・指導者アンケートの結果報告	・PRリーフレット【第2弾】について ・「まちクラブ」マニュアル素案提示	・合同地域クラブ活動の現状について	・受益者負担について(トライアルの報告)
第3回	・指導者の現状と令和8年度の取組について	「まちクラブ」マニュアル案提示		・受益者負担の方向性の素案提示
		・「まちクラブ」マニュアル案提示	・合同地域クラブ活動の方向性 ・想定されるトラブル、土日のトラブルの対応策	

※各ワーキンググループの詳細な検討スケジュールは、参考資料①参照

## 2 各ワーキンググループの検討内容について

### <人材確保・育成WG>

検討内容	令和7年度のゴールイメージ
○小・中学校、市役所職員等に向けた指導者希望アンケート ○関係団体の人材情報収集	★地域の指導者の現状のまとめ作成 (リスト化に向けた情報提示)
○指導者向け研修プログラム の内容を検討	★指導者向け研修プログラムの素案 完成

#### <協議事項>

- 別添1の指導者希望アンケートを御覧いただき、質問項目や対象者について、御意見や御質問があれば、お願いいたします。

12

12

## 2 各ワーキンググループの検討内容について 【参考】

### <人材確保・育成WG>

#### 【指導者の確保について】

(令和6年度)

全部活動、地域クラブ活動数	1,129
全指導者数（顧問数と外部指導者数） *指導者の中には複数の部活動を兼任している 教員及び外部指導者も含む	2,450人
教員以外の外部指導者数	270人

#### <令和7年度の取組>

- 指導者希望アンケートを分析し、兼職兼業の教職員とそれ以外の指導者の割合や地域の指導者の必要数を種目ごとに把握する。
- 地域の人材や総合型地域SC等から派遣可能な人材の情報を収集する。

13

13

## 2 各ワーキンググループの検討内容について

### <地域連携・支援WG>

検討内容	令和7年度のゴールイメージ
○部活動地域展開リーフレットの作成・配布	★次年度発行のリーフレット内容の検討、配布先検討
○モデル校の現状調査と、必要な支援の確認	★「まちクラブ」マニュアル完成
○まちクラブコーディネーターの業務の整理	

### <協議事項>

○別添2のPRリーフレットについて、盛り込むべき内容、市民目線で見ただけの見やすさ・分かりやすさなど、御意見や御質問があれば、お願いいたします。

14

14

## 2 各ワーキンググループの検討内容について 【参考】

### <地域連携・支援WG> 【PRリーフレットについて】

The collage includes several key documents:
 

- 「部活動」から「地域クラブ活動」へ**: A flyer explaining the transition from school-based activities to community-based clubs, emphasizing the goal of providing a wider range of opportunities for students.
- さいたま市の部活動改革の目的**: A flowchart detailing the objectives of the reform, such as increasing participation, improving the quality of activities, and strengthening ties with the community.
- さいたま市の部活動改革の目的**: A diagram illustrating the structure of the reform, showing how school activities are being expanded into community clubs and how this benefits both students and the local area.

### 【内容】

- ・部活動地域展開の必要性
- ・さいたま市の地域展開の目的
- ・国の部活動改革の理念
- ・部活動と地域クラブの違い
- ・今後のスケジュール 等

### 【配布枚数】

- ・30,000枚 (1,500枚×2回)

### 【配布先】

- ・学校 (中学校、小学校)
- ・保護者 (中1, 小5, 6年)
- ・公共施設 (公民館、体育館等)

15

15

## 2 各ワーキンググループの検討内容について

### <財政戦略・運営WG>

検討内容	令和7年度のゴールイメージ
○受益者負担の仕組み作り 〔費用項目の分類・整理、徴収方法の検討、金額設定の考え方の整理（定額制・変動制など）〕	★受益者負担の方向性の素案作成 (料金体系、徴収方法、支援制度の連携)
○経済的に困窮する世帯への支援体制の検討	★経済的に困窮する世帯への支援策の方向性の素案作成

#### <協議事項>

○別添3の受益者負担のシミュレーションをご覧ください、適切な負担額や必要な検討事項等について、御意見や御質問があれば、お願いいたします。

16

16

## 2 各ワーキンググループの検討内容について 【参考】

### <財政戦略・運営WG>

#### 【受益者負担について】

- 市内全58校で土日の地域クラブ活動を実施すると、約9億1千5百万円必要
- 委託費から受益者負担額を引いた額が、市の一般財源となる
- 想定される部員数や受益者負担月額による費用負担のシミュレーションは別添3参照

17

17

## 2 各ワーキンググループの検討内容について

### <リスク・法務対策WG>

検討内容	令和7年度のゴールイメージ
<ul style="list-style-type: none"> <li>○中体連と連携した大会参加の方向性の確認</li> <li>○拠点校地域クラブ活動の導入に向けた課題の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★中体連と連携した大会参加の方向性の素案作成</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○想定されるトラブル（いじめや怪我、保険等）の対応策</li> <li>○平日と土日の有効な連絡体制の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★想定されるトラブル、土日のトラブルの対応策素案完成</li> </ul>

18